

令和8年度

産学官連携セミナー

技術開発懇談会 上越会場



日時 9月30日（水） 14:00～17:00
（受付開始：13:30～）



会場 直江津学びの交流館
（上越市中央1丁目3-18）



駐車場のご案内



参加対象 地元の産・金・官・学の皆様
募集人数 50名程度



参加費 無料

 懇親会 ※希望制 ※送迎バスあり

時間：17:30～19:30 場所：松風園 藤作（上越市中央5丁目12-18）

会費：7,000円（税込） ※当日現金でお持ちください

技術開発懇談会とは？

長岡技術科学大学や新潟大学と地域社会との連携・交流を深め、より積極的な技術開発等の推進に貢献することを目的に、地元企業等のニーズに基づいたテーマを中心とした参加者による自由闊達な討論・意見交換を行う場として各地域で開催しています。

注目の最新技術講演（2テーマ）



新潟大学 講演

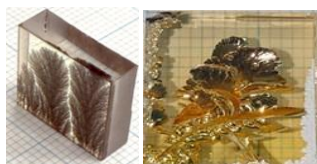
生きものから未来をつくるーバイオミメティクスによる新しい技術開発

 自然科学系（工学部）教授 山内 健 氏

長岡技術科学大学 講演

イオン交換を利用したガラス内部に構造を創る微細加工技術
ー金属析出現象を利用した次世代加工プロセス

 機械系 助教 川村 拓史 氏

[裏面プログラム・申し込み方法へ→](#)

プログラム詳細 & お申し込み案内

タイムスケジュール

13:30 受付開始

14:00 開会

14:05-15:15 講演Ⅰ（新潟大学）〔講演60分 / 質疑10分〕

15:15-15:25 大学からの情報提供(新潟大学)

15:25-15:35 休憩

15:35-16:45 講演Ⅱ（長岡技術科学大学）〔講演60分 / 質疑10分〕

16:45-16:55 大学からの情報提供(長岡技術科学大学)

17:00 閉会

講演内容詳細

14:05 - 15:15 [新潟大学] 講師：新潟大学 自然科学系(工学部)教授 山内 健 氏

生きものから未来をつくるーバイオミメティクスによる新しい技術開発

バイオミメティクスは、生きものが進化の中で獲得した優れた構造や機能を工学に取り入れ、新たな技術や製品を生み出す「生きものに学ぶものづくり」です。本講演では、その新潮流と生物の仕組みと工学をつなぐメリットを紹介し、MEMSやロボットなどへの応用事例を紹介します。さらに、SDGsに貢献する持続可能なものづくりやISOによる標準化にも触れ、最後に、AIを活用したデータベースによって、誰もが生きものの知恵から新しい技術や製品を発想できる未来のものづくりを展望します。

15:35 - 16:45 [長岡技術科学大学] 講師：長岡技術科学大学 機械系 助教 川村 拓史 氏

イオン交換を利用したガラス内部に構造を創る微細加工技術ー金属析出現象を利用した次世代加工プロセス

イオン交換法は、化学強化ガラス等の作製に利用される手法であり、ガラスに金属イオンを添加することができます。さらに、この金属イオン添加ガラスに対し、追加の電圧を印加することで、ガラス内部に金属の結晶(析出物)を形成することができます。この金属結晶の特性を利用し、ガラス内電気伝導路の形成や湿式エッチングによる微細加工への応用が提案されています。本講演では、この結晶成長メカニズムと工業応用について紹介します。



📄 申込フォーム

お申し込み方法

申込締切：令和8年9月18日（金）

[申込フォーム](#)から、お申し込みください<https://www.city.joetsu.niigata.jp/ques/questionnaire.php?openid=779>

📞 お問い合わせ

上越市 産業部 産業政策課 上越ものづくり振興センター
〒943-0821 新潟県上越市土橋2554 上越市市民プラザ2階
TEL: 025-522-2666 / E-Mail: monodukuri@city.joetsu.lg.jp

主催：上越市、長岡技術科学大学、新潟大学

共催：公益財団法人長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会

後援：上越商工会議所、上越鉄工協同組合、上越ものづくり協議会、長岡技術科学大学協定会、新潟大学産学連携協定会